

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリスキッズぶらす本駒込			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 7日 ～ 2025年 1月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数)	19名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 7日 ～ 2025年 1月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月18日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別、小集団で療育を行うことで、個々の課題や目標にあわせた丁寧な療育やケアが行える。	アセスメントや日々の記録をしっかりとったうえで、複数の職員による評価を適切に行い、次の支援につなげている。	職員の資質を向上するための研修を充実させることで専門性の向上を図る。
2	家族支援 毎回、支援終了後に保護者にフィードバックを行うことで、子供の課題や成長の度合いをリアルタイムで伝えることができる。	支援計画に基づいた評価を保護者にも丁寧に伝えて子供の成長の実感していただけるよう心掛けている。	
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。	保護者個々に対するフィードバック面接での情報共有に特化しているため、保護者会等のニーズが上がっていないことが要因として考えられる。	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会の企画について実施できるか検討いたします。
2	保育所や認定こども園、幼稚園との交流やその他地域で他の子どもと活動する機会がない。	事業所近くの公園での近隣の方との交流はございますが、現在、幼稚園、保育園、認定こども園に通っているお子さんが当事業所をご利用されていることから、今は機会は設けておりません	ご家族から要望があれば、今後検討いたします。
3			

公

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		クオリスキッズ本駒込保育園		公表日		2025年4月30日			
		利用児童数		24名		回収数		19名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	3	0	2	・運動する治療も取り入れてくださるのがありがたいです。 ・少人数のため十分 ・近隣の施設もだが少しせまいと感じる	施設の規模も考え1度の利用を5名以下に限定する対応を行っている。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	1	0	2	・子どもの数に応じて先生もいらっしゃるのかなと思い安心しています ・小規模のようなので現在の子どもの人数に対して足りている印象です。ただ先生の人数が少ない印象もあり、手が足りているのかな、と少し心配に感じることもあります。	・個別療育を取り入れているため、1回のサイクルを職員と利用者の比率が2：1を原則として支援するよう配慮している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	0	0	4	・普段見てないので何も言えないですが、時間のアラームわかりにくいと思います。	時間のアラームは、音だけでなく色でわかるような時計を利用し視覚的にも理解できる配慮を行っています。それ以外でも必要に応じて職員が予測できるような声かけを実施しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	0	0	0	・床じゅうたんが危なくな心地よいと思います。 ・とても清潔感があり、配置もわかりやすい。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	0	0	1	・本人が成長している点でできないところを見てくださっていると思います。 ・こうしたら出来たかななども教えてくれるのでありがたいです。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	2			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	0	0	0	・個別支援計画は細かいところまで丁寧に作成して下さって、子どものこともよく理解して頂けていると感謝しております。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	0	0	4			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0	・促していただいていると感じます。 ・子どものことをよく見てくれている。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	0	0	4	・いろんな経験をさせて頂いているのでありがたいです。 ・月毎にテーマを決めて取り組んでくださってます。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	9	6			
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	1	・入会の際に丁寧に説明して頂きました。		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	0			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	2	7	7	・フィードバックのときにどうしたら本人の成長を促せるかアドバイスも頂きたいです。 ・見学をした時に話を聞くことができました。 ・子どもへの対応の仕方の正解がいまだにわからないので研修などあればありがたいです。 ・情報提供、ペアレントトレーニングが欲しいです。	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等については、今後どのように支援できるか検討していきます。	

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18	1	0	0	・フィードバックの時に他の保護者をお待たせしているため、あまりこちらから伝えられてないです。 ・通所時の様子を帰宅時に教えてくれます。 ・見学がなかなかしづらいところがあるため、もっと柔軟にご対応していただけたら嬉しいです。	フィードバックの時に伝えしきれない場合には、電話やメールでご連絡いただける体制を整えていますのでご活用ください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	0	0	2		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	1	0	0	・成長を喜んでいただいたときに感じました。 ・どんな我が子も肯定的に見守ってくれている気がします。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	0	11	8	・家族・姉弟への支援も行っていたけるととてもありがたいです。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	4		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	0	0	2	・フィードバックの時間をとってくださりありがたいです。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	2	1	8		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	1	・丁寧に封筒で書類をくださるのでそう思います。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1	0	7		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	0	0	11	・避難訓練に参加しました。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1	0	3		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	2	0	0	・取り組み内容が自分の苦手分野なこともあったか、通所を毎回嫌がっています。（施設に通う目的でもあるので仕方ないのですが） ・はじめから全く行き渋りもせず、楽しみに通っています。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	3	2	1	・母子分離不安の為、離れている際は泣くか、日に日に慣れてきている。 ・気分によって楽しみにしていたり、嫌がったりなのでどちらともいえない。 ・嫌がってはいたのですがたまに「今日はつかれているから休みたいな」と言います。 ・毎回笑顔で帰ってきます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	1	0	0	・中に入ると楽しそうに活動した様子があり、おかげさまで少しずつ成長を感じられています。 ・いつも丁寧に対応いただき、親子共々感謝しております。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
クオリスキッズ本駒込保育園		2025年4月30日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	1日3サイクルで1回あたりの受け入れ人数を原則5名以下として1日10名の受け入れを遵守し、少人数での支援を行っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	個別療育を取り入れているため、1回のサイクルを職員と利用者の比率が2：1を原則して支援するよう配慮している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	・絵カードなどで行動や視覚的に分かりやすい環境を作っている。 ・環境面でも子供用のトイレや手洗い場を準備するなど子供が取り組みやすい環境を整えている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	・1日の終わりに毎日掃除している。活動に応じて、部屋の中の整備もしている。 ・療育に集中できるように気になるものを生活空間におかない配慮をしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	75%	25%	必要に応じて相談室等を使用することでターンアウトできる環境を作っている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	毎日の振り返り、各種会議において、全職員が参加し、個々の目標設定や評価について意見を述べながら進めることができている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	評価の取りまとめ後、会議において全職員が参加し意向を確認したうえで、業務改善につなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	毎日の振り返り、各種会議・打ち合わせにて互いの考えや意見のすり合わせを実施している	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	67%	33%	現在、第三者評価は実施していない。しかし親会社の内部監査室による業務プロセスの評価等は実施している。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	職員の職階に応じて内部研修だけでなく外部研修も受けられる機会を確保している。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	株式会社クオリスのホームページに公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	会社独自のアセスメント用紙を使用し保護者等からの聞き取りを行うとともに継続利用の場合は、職員もモニタリングを踏まえたアセスメントシートを作成し、1人1人の課題に目を向け、改善できるように職員間で話し合い児童発達支援計画案を作成している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	児童発達管理責任者が作成する児童発達支援計画案をもとに子供の支援にかかわる職員が参加する支援会議を実施し、個々の課題に合わせた検討を行っている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	支援実施前に支援会議を通じて児童発達支援計画を共有し、計画に沿った支援を適切に行えるように配慮している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	・一元管理できるクラウドソフトを利用することで、標準化された記録をとることができている。 ・活動を通じて観察、引渡し時には保護者の方への共有を聞き取りを実施している ・S領域ごとで分類したアセスメントシートを活用している	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	児童発達支援計画には、本人支援、家族支援は必須で記載し、移行支援及び地域支援については、子供や家族のニーズに応じて必要に応じて設定している。	

供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	会議や日々の振り返りの中で全職員で話し合いをしながら行っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	会議や日々の振り返りの中で全職員でアイデアを出し合いながら決めている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	子供の状況に応じて保護者にも丁寧な説明を行い、必要に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援計画を作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎朝打合せを行い、職員間で共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	毎回子どもの様子を共有し、課題を見つけると話し合っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	クラウドソフトを利用して日々の支援記録をとることを徹底している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	職員で評価を行ったうえでまとめた資料を基に保護者等に説明を行い、児童発達支援計画の見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議には、原則児童発達管理責任者が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	保護者から依頼があった場合には、関係機関と連携して支援を行う体制を整えている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	保護者から希望があった場合には、保育所等を訪問し支援内容の共有や相互理解を図っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	保護者からの希望があった場合に就学支援シートを作成し情報の共有と相互理解を図るための協力を行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	モニタリングのほか必要時には面談機会を作ったり、毎回の利用後に保護者にフィードバックを行うことでこどもの発達の状況や課題について共通理解をすすめている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%		ご家族の参加できるプログラムや発信方法を考えていく。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	適宜、聞き取りを行いつつ、必要時には別で面談などの場を設けて対応している	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・ブログやインスタグラムを活用し、発信している ・インスタグラムやブログを活用中	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	鍵の付いた書庫に保管している	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	25%	75%		ご要望に応じて検討していきたい。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	75%	25%	食事提供は行っていないため、医師の指示書はいただいていないが、アレルギーの把握は行っている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%		